

---

## JA10. 外為法 申請者情報照会

---

業務コード	業務名
JA1	外為法 申請者情報照会

## 1. 業務概要

貿易管理システムに登録されている外為法関連の利用者情報の内容を、利用者コードを元に照会する。

## 2. 入力者

輸出入者

## 3. 制限事項

50件を越える利用者情報は照会できない。

## 4. 入力条件

### (1) 入力者チェック

①システムに登録されている利用者であること。

②申請者個別情報DBに登録されている利用者であること。

### (2) 入力項目チェック

#### (A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」を参照。

#### (B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」を参照。

### ~~(3) システム状態チェック~~

~~本業務を行う場合は、貿易管理サブシステムが手続き可能な状態であること。~~

### ~~(4) DB関連チェック~~

#### ~~(A) 利用者コード~~

~~①利用者マスタDBに登録されている利用者であること。~~

~~②申請者個別情報DBに登録されている利用者であること。~~

## 5. 処理内容

### (1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

### (2) 申請者情報照会処理

指定された利用者コードを元に、該当する申請書個別情報をシステムより取得する。

### (3) 出力情報出力処理

後述の出力情報の出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

## 6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
外為法 申請者情報照会情報	なし	入力者